

# FUTURE

柴田町

## 社会福祉協議会だより

2022  
8.15  
vol.164


### 主な内容

- 住民力・地域づくりワークショップ ……P1
- 地域支え合い研修会、第1回いこいの日促進事業研修会…P2
- みんなで楽しむワンダーランド、柴田町地域包括支援センター…P3
- 役員・評議員のご紹介、24時間テレビ、ご寄付ありがとうございました…P4
- 社協からのお知らせ ……P5

この広報誌は、皆様の会費と赤い羽根募金の配分金により作成されております。



みんなで楽しむ  
ワンダーランド



## “住民力” 地域づくりワークショップの実施

これから人口減少・超高齢化社会にあたって、今の日本では、地域の状況は、5年から10年で大きく変化します。地域の生活課題を共有し、地域の現状を知り、未来を予測しながら住民にできることを探り、社会福祉協議会を活用しながら社協支部と連携・協働して“住民力”地域づくりワークショップを開催しています。

2025年には、団塊世代のすべてが75歳以上になることを考慮すると、地域の人口構成なども大きく変化することが予測されます。地区の高齢者の生活実態を把握し、困りごとに対応する具体的な解決策を参加者の皆さんと一緒に楽しみながら考えています。

時代の変化を見つめつつ、「住民力」を発揮して新たな課題に粘り強く挑戦する地域が一つでも多く生まれることを願って実施しています。

実施日  
5/16  
第3区社協部



実施日  
6/4  
第1区社協部



「地域づくり4つの窓」のワークショップで以下のような課題や意見がだされました。

- Q ① 3区の地区のいいところ  
静かな生活環境にある / 様々な活動が活発である / 役場や図書館が近い等
- Q ② 3区の高齢者の地域生活課題  
買い物不便 / 病院が遠い / 空き家、空き地対策 / 老々介護の増加等
- Q ③ 3区でこんな生活支援があったらいいな  
買い物の手伝い / 見守り隊 / 安否情報 / 草刈りボランティア / 困りごと相談所
- Q ④ 私たちにできること  
声かけ / 町内会だよりによる情報交換 / 転入者への町内説明会 / 災害時訪問等

- Q ① 1区の地区のいいところ  
自然が多い / 公園が近い / いこいの日が盛んである / 役場、銀行が近い等
- Q ② 1区の高齢者の地域生活課題  
スーパーが遠い / 買い物が大変 / ゴミだし / 空き家、空き地対策 / 移動手段等
- Q ③ 1区でこんな生活支援があったらいいな  
買い物支援 / なんでも代行屋 / 話し相手 / 食事の準備 / 日中の会合の場等
- Q ④ 私たちにできること  
声かけ運動 / 住民交流 / 安否確認 / 高齢者の食堂 / ゴミ捨て、買い物等

### 「2025年問題」

2025年には、団塊世代が75歳以上になる。75歳以上になると要支援や要介護の認定を受ける割合が大きく上昇する。またこれからは単独、夫婦のみ世帯が増え、認知症の人も増加していく。要介護の人たちをどう支えていくのか。これを2025年問題と称して、その解決策として地域包括ケアシステムの構築がすすめられてきた。

### 「2040年問題」

さらに今日の社会保障改革の論議では「2040年問題」への議論が始まっている。2040年というのは、団塊ジュニア世代が65歳以上になっていく時代である。このときには生産年齢人口(15～64歳)が今以上に減り、高齢者が増えていく。その高齢者も単独世帯、85歳以上が増える。また就職氷河期に安定した雇用を得ることができなかった世代がそのまま高齢となり、今よりも、もっと厳しい状況が予想されている。



6/23(木)

## 「地域支え合い」研修会開催

参加者：社協支部長、福祉推進委員(67名)

## 福祉でまちづくり「ごちゃませ」に暮らす

～「生涯活躍のまち」を目指す拠点施設の取り組みから地域共生社会へ～

地域包括ケアがその対象を高齢者に限定してきたのに対し、地域共生社会は住民主体を謳い、全世代を対象としています。地域共生社会とイコールで語られる「ごちゃませ」。本研修会では、岩沼市の「生涯活躍のまち」構想の核となる拠点施設で実践しているJOCA東北の取り組みから「ごちゃませ」の本質について、公益社団法人 青年海外協力協会 多機能型福祉事業所JOCA東北 IWANUMA WAYマネジャーの河合憲太氏からご講演をいただきました。



これからの地域住民が地域共生社会で期待される役割について情報を共有することができました。



▲河合憲太氏

7/8(金)

## 第1回「いこいの日」促進事業研修会開催

参加者：いこいの日ボランティア(64名)

## 赤十字防災セミナー「災害への備え」

&amp;

## 赤十字講習「災害時高齢者生活支援講習」



▲堀口頼章氏

超高齢化した地域には、多数の独居高齢者や要介護高齢者が暮らしています。そのような地域で大規模な災害が発生した際に、迅速で的確な避難が果たして可能であるのか、大規模な自然災害が頻発しているわが国において、非常に深刻で重大な課題となっています。

災害時において、高齢者は危険を回避する行動がとれなかったり、避難が遅れたりすることが多く、安全に避難するためには、家族はもとより、地域の人々の支援が不可欠です。

そのため、本研修会では日本赤十字社防災教育事業指導者・防災士 堀口頼章氏、赤十字健康生活支援講習指導員の看護師を招いて災害時の高齢者自身をはじめ、家族・地域の方々、また、災害時にボランティア活動をされる方々に役立つ知識や支援するための技術を身に付けていただくことを目的に開催しました。



▲タオルケットを使ったガウンで寒い時、保温することが出来ます



▲災害時高齢者生活支援講習ハンドブックに目を通す受講者

6/26(日)

# みんなで楽しむ ワンダーランド

## えずこヴァイオリン♪&えずこチェロ♪ アカデミーコンサート & ガーデニング体験

会場：柴田町地域福祉センター(多目的ホール)、屋外テラス

参加者：未就学児の子どもと保護者  
(10組/25名)



本会の事業として子育て親子が気軽に集い交流できることを目的にサロン事業を開催しました。

催し内容は、前半が「えずこヴァイオリン♪&えずこチェロ♪アカデミーコンサート」の他、参加者の楽器体験もあり、演奏する子どもたちの姿に感動するとともに、音楽の魅力に引き込まれる空間と交流の場となりました。

後半は、親子で楽しむオンリーワンガーデニングとして、花木会代表の松浦千代松氏の御指導のもと季節の花とツタ類観葉植物を組み合わせた「寄せ植え」を体験しました。親子で笑顔に包まれながら作った寄せ植えをプレゼントとして持ち帰りました。



笑顔で毎日を  
送るために

## 柴田町地域包括支援センター情報



短い梅雨が過ぎ、毎日暑い日が続いていますが皆さまお元気ですか？こまめな水分補給と室内の温度管理を行い、適度にマスクを外すことで、熱中症や脱水症にならないよう十分ご注意くださいと思います。

さて、今回は地域包括支援センターで開催されているふたば会をご紹介します。

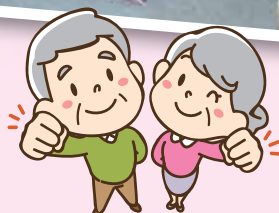
ふたば会は認知症と診断された方とそのパートナーが参加し、様々な活動を通して認知症への理解を深め、よりよい対応方法や、心地よく過ごしていけるためのヒントを学びあっています。時にはそれぞれのエピソードや、かかりつけ医、薬の話し、利用している介護サービスなどについても自由に情報交換をしています。

認知症は早期発見・早期治療が大切だと言われていますが、家庭や地域の中で、『どんな方がどのように関わっているのか』もとても大切な事だと思います。

現在毎月第2火曜日に、6組のご夫婦と認知症介護等の経験がある世話人さんが柴田町地域包括支援センターに集まり活動していますので、参加希望される方は地域包括支援センターまでご連絡ください。

\*このほかにも、介護予防活動サークルの支援や、地域での出前講座や介護家族の会、認知症理解のための支援や事業介護予防活動サークルの支援等も行っております。

どうぞお気軽にご相談下さい。



お問い合わせは 柴田町地域包括支援センター 電話(0224)86-3340

## 柴田町社会福祉協議会 役員・評議員のご紹介

理事2名、監事1名、評議員7名が新たに就任されましたので、お知らせいたします。

**理事** (任期：令和4年6月13日～令和4年度に関する定時評議員会の終結の時まで)

関 隆氏(柴田町区長会(第17A区行政区長))(評議員より)

佐藤 潤氏(福祉行政(福祉課長))

**監事** (任期：令和4年6月13日～令和4年度に関する定時評議員会の終結の時まで)

渡邊 福男氏(柴田町区長会(第3区行政区長))

**評議員** (任期：令和4年6月21日～令和6年度に関する定時評議員会の終結の時まで)

馬場 正義氏(柴田町区長会(第7A区行政区長))、加藤 隆志氏(柴田町区長会(第20区行政区長))

半沢 敏男氏(柴田町区長会(第23区行政区長))、板橋 啓一氏(柴田町区長会(第29A区行政区長))

浅野 高宏氏(宮城県立船岡支援学校(校長))、佐藤 真奈美氏(柴田小・中学校長会(西住小学校校長))

植木 葉子氏(柴田小・中学校教頭会(東船岡小学校教頭))

●退任された役員

**理事** 高橋 五郎氏、八矢 英二氏 **監事** 大場 勝郎氏

**評議員** 阿部 通夫氏、岩間 健一氏、菊地 光良氏、

水戸 ちい子氏、菅原 幸弘氏、

佐々木 美奈子氏、遠藤 和弘氏

これまでのご協力に  
感謝申し上げます。  
誠にありがとうございました。

24時間テレビ45

愛は地球を救う  
「会いたい!!」

24時間テレビ45Tシャツ

24時間テレビ街頭募金を実施いたします。

今年は、一般社団法人さくら青年会議所の方々のご協力のもと、コインアート募金箱も設置いたします。

皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

**日時** 令和4年8月28日(日) 10:00～14:00

**場所** イオン船岡店(東側入口前)

## ご寄付ありがとうございました

(令和4年5月21日～令和4年7月15日受付分)  
(寄付月日順に掲載)

### ◎一般寄付

- ・(株)伊藤園様(自販機5月分売上金)……………951円
- ・(株)トニー ベンリー柴田店様(自販機売上金)……………317円
- ・宇都宮化成工業(株)様(自販機売上金)……………1,512円
- ・東北三和鋼機(株)様(自販機売上金)……………1,250円
- ・(株)サン・ベンディング東北様 自販機5月分売上金)
- リコーインダストリー(株)様……………1,636円
- 北日本電線(株)船岡事業所様……………2,938円
- 国際電気テクノサービス(株)
- (株)五洋電子仙台工場)様……………256円
- 宇都宮化成工業(株)船岡工場様……………806円
- 昭和電線ケーブルシステム(株)様……………1,682円
- 北日本電線(株)槻木事業所様……………982円
- (株)ホテル原田様……………2,046円
- (株)北海屋様……………634円
- (株)白石ハウジング様……………484円
- J Aみやぎ仙南本部様……………1,256円

- 三愛ロジスティクス(株)様……………1,542円
- 東海高熱工業(株)様……………1,812円
- (社)はらから福祉会様……………664円
- (株)ドリーム様……………3,092円
- (株)角谷製作所様……………1,016円
- (株)安藤仁七商店様……………438円
- 古川工業(株)様……………1,226円
- 柴田町役場様……………3,000円
- (株)伊藤チェーン マルコ店様……………912円
- 東北積水樹脂(株)様……………885円
- (株)おのの電器様……………676円

### ◎物品寄付

- ・(匿名)……………もち米5kg
- ・大槻 則子様……………年賀葉書等1,200枚
- ・(匿名)……………紙おむつ5袋
- ・(匿名)……………離乳食37袋



柴田町社会福祉協議会  
**2022福祉まつり**  
のお知らせ **開催**

**開催日** 10/30(日)  
**場所** 柴田町地域福祉センター

※詳細については後日お知らせいたします。

※収益金は、柴田町共同募金委員会「赤い羽根共同募金」に全額寄付いたします。

**赤い羽根バザー用品のご協力をお願いします。**

10月30日(日)に開催予定の「福祉まつり」にて「赤い羽根チャリティバザー」を予定しております。ご家庭等にございます未使用の品物や製作物、工芸品のバザー用品がございましたら、ご寄付のご協力をお願いいたします。  
愛ちゃんと希望くん  
(生もの(食品)や洋服はご遠慮願います。)



- ◆受付期間: **10月14日(金) まで**
- ◆受付場所: 柴田町社会福祉協議会又は、  
槻木ケアステーション  
(槻木駅西2丁目17 県営柴田槻木住宅内 Ta.56-4488)
- ◆問合せ: 柴田町共同募金委員会  
(事務局:柴田町社会福祉協議会 TEL 58-1771)

**第38回 ふれあい交流会 開催**

～楽しいコンサート～  
なつかしのヒーローに会える!

参加対象は、町内に住む75歳以上(令和4年10月25日現在)のひとり暮らしの方で、介護保険の認定を受けていない方。

- ◆日程: 令和4年 **10月25日(火)**
- ◆会場: 柴田町地域福祉センター
- ◆参加費: 社協会員世帯……………500円  
社協会員未加入世帯……………1,700円  
(内訳:参加費500円+社協会費1,200円)
- ◆申込方法: 8月19日以降、地区民生委員を通じてお申し込み下さい。



**第9回**  
ひと足早い **クリスマスコンサート開催**  
～クリスマスファンタジー～

参加対象者は、町内に住む70歳以上75歳未満(令和4年10月25日現在)のひとり暮らしの方、日中ひとり暮らしの70歳以上の方も対象となります。但し、介護保険の認定(参加当日)を受けてない方。

- ◆日程: 令和4年 **11月22日(火)**
- ◆会場: 柴田町地域福祉センター
- ◆参加費: 社協会員世帯500円  
社協会員未加入世帯1,700円  
(内訳:参加費500円+社協会費1,200円)
- ◆申込方法: 8月19日以降、地区民生委員を通じてお申し込み下さい。



**子育てサロンからの**  
お知らせ



**きらら**

- ★日時: 毎月第2・第4金曜日  
10:00～12:00  
(8/26、9/9、10/14・28)
- ※9/23は、祝日のため休みです
- ※おもちゃ病院は、10/14予定
- ★会場: 柴田町地域福祉センター

予約なしで参加費無料です。

**【お詫びと訂正】**

社協だより6月の記載記事に誤りがありました。

「社協だより」令和4年6月号に掲載しました次の記事におきまして、誤りがありました。町民の皆さま並びに関係各位にご迷惑をお掛けしましたこととお詫びするとともに、ここに訂正させていただきます。

- 6ページ小物入れの寄附について (正)JAみやぎ仙南 助け合い組織「さつき会」様 (誤)JRみやぎ仙南 助け合い組織「さつき会」様

《9月～10月の紹介》  
★みなさまのお越しをお待ちしております。  
**サロンコンサート**

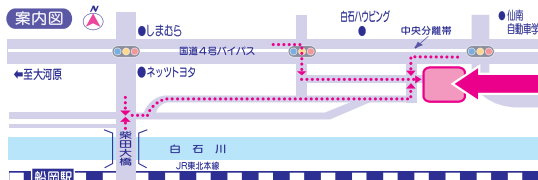
- ◆日時: **9月2日(金)**  
13:30～14:00
- ◆内容: 舞踊/あやの会
- ◆日時: **10月4日(火)**  
13:30～14:00
- ◆内容: ギター演奏/  
ル・レーブギターアンサンブル

会場 柴田町地域福祉センター 多目的ホール

申込み・問合せ

社会福祉法人 **柴田町社会福祉協議会**

〒989-1606  
柴田町大字船岡字中島68番地(柴田町地域福祉センター内)  
TEL 0224-58-1771 FAX 0224-58-1070  
E-mail: mirai@s-shakyo.jp  
ホームページ http://www.s-shakyo.jp



柴田町社会福祉協議会  
生活支援コーディネーター室  
訪問調査センター  
自立者支援通所事業「春風」